



「京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs」での投資について ～有床病院向け経営支援を行う「株式会社 ユカリア」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）が出資・運用する「京銀未来ファンド3号」は、「株式会社 ユカリア」へ投資いたしました。

「株式会社 ユカリア」は、「医療・介護のあるべき姿」を追求し、医療機関の経営支援、高齢者施設の運営や紹介、医療DX推進やビッグデータ活用といった事業活動を通して、社会課題の解決に取り組んでいます。同社は「ヘルスケアの産業化」をビジョンに掲げ、現場起点のデジタルソリューションを軸にオペレーション改革を図ることで、医療・介護という社会インフラを守り、より強固なものへと変革させることを目指しています。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 ユカリア
代表者	代表取締役 古川 淳
所在地	東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング19階
設立	2005年2月
事業内容	病院の経営支援、医療周辺事業、高齢者施設の運営

2. 投資について

本件投資により「株式会社 ユカリア」は、事業強化を図る。

3. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 f o r S D G s 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都銀行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 京都銀行取引先企業のD X化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業
出 資 者	無限責任組合員（G P）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（L P）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
京都銀行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年（2022年3月～2031年12月）

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

